

令和元年産米の放射性物質検査の結果について(第2報)

【要旨】

○ 令和元年産米の放射性物質検査計画に基づき、4検体について検査を実施した結果、いずれも**不検出**でした(詳細は下表のとおり)。

※令和元年産米について、検査結果判明前の出荷規制は実施していません。

検査結果一覧

No.	生産地	検体作成日	測定値(単位: Bq/kg)		
			放射性セシウム		
			Cs-134	Cs-137	計
1	紫波町	9月12日	不検出 (<2.4)	不検出 (<2.3)	不検出 (<4.7)
2	矢巾町	9月12日	不検出 (<2.3)	不検出 (<3.0)	不検出 (<5.2)
3	一関市	9月12日	不検出 (<2.8)	不検出 (<3.0)	不検出 (<5.7)
4	陸前高田市	9月12日	不検出 (<1.9)	不検出 (<1.7)	不検出 (<3.5)

(参考) 食品衛生法上の基準値(一般食品)

放射性セシウム(Cs-134とCs-137の計): 100Bq/kg

(注1) 「測定値」欄の()内は検出限界値

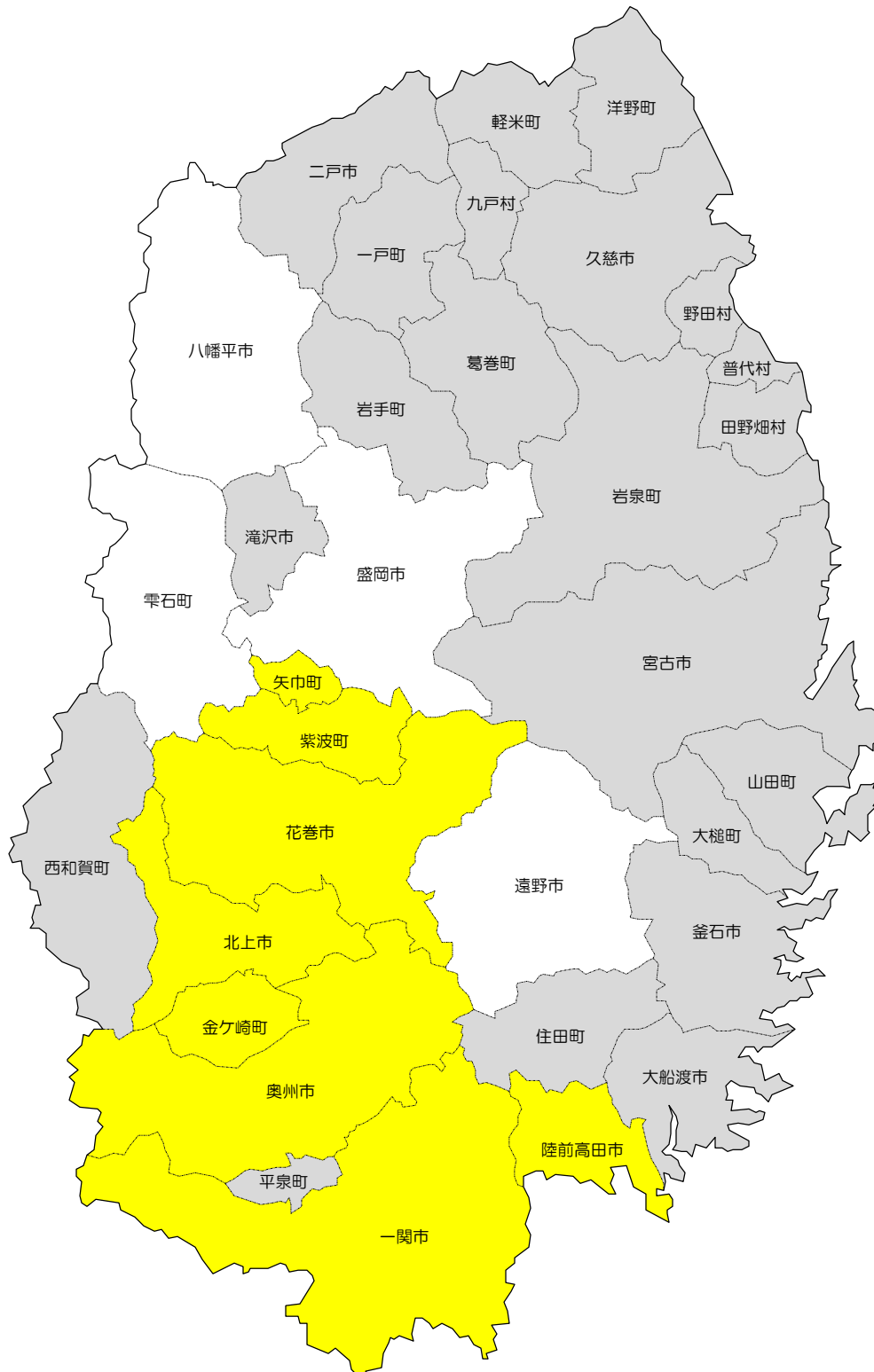
(注2) 検査機関: (一財)東京顕微鏡院

(注3) 測定機器: ゲルマニウム半導体検出器

担当: 農産園芸課 水田農業担当 多田

Tel 019-629-5710 Fax 019-651-7172

【参考】令和元年産米の放射性物質検査の実施状況



- 検査未実施市町村
- 検査実施済み市町村
- 検査を実施しない市町村

※ 令和元年度は検査結果判明前の出荷自粛は実施していません。